

盛大に行われました！ 合同開講式・文化講演会

5月26日に、中央公民館で「中央公民館・地域公民館合同開講式・文化講演会」が行われました。

合同開講式では、中央公民館や地域公民館で開催される講座の講師を代表して青木美枝さんが、受講生を代表して持田シズ子さんが、それぞれあいさつをしました。

引き続き行われた文化講演会では、タレントの荒木由美子さんを講師に招き「家族の絆～感謝の気持ちを言葉にしよう～」と題し、講演をしていただきました。



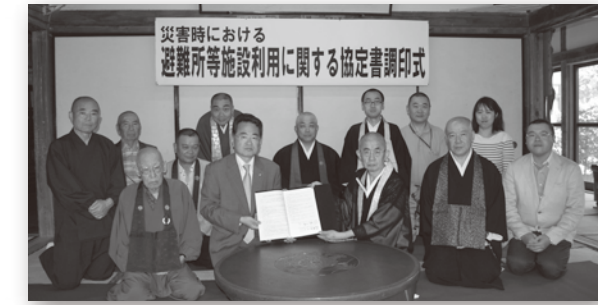
寄居リトルシニア 関東大会出場！



硬式野球チーム「寄居リトルシニア」が北関東支部の予選会を3位で勝ち上がり、4月14日開幕の関東連盟春季大会に出場しました。

監督の常木正浩さん(用土2)は「予選では冬に鍛えた打力強化の成果が発揮できました。関東大会では守りからリズムを作りたいです」、潮田稜太さん(寄居中3年)は「予選では2回戦のサヨナラ勝ちで波に乗りました。関東大会でもチーム一丸となって戦いたいです」と大会に臨みましたが、惜しくも敗れてしまい、初戦突破を果たすことができませんでした。

締結しました！ 災害時の協力協定



5月14日、町では埼玉県佛教会寄居地区寄居町災害対策協力寺院(代表小山典勇常光寺住職)と「災害時における避難所等施設利用に関する協定書」の調印式を行いました。

町内で地震や風水害等による大きな被害が発生したとき、町が指定する小・中学校の体育館等の避難所に避難していただきますが、中には自宅からの距離が遠いなど、移動に困難を伴う町民が出るのが予想されます。

そこで、公共施設以外の施設を検討した結果、町内32の寺院が短期間の避難所等として受入対応をしていただけることになりました。避難所の確保や収容人数の増加、安否確認などの観点から大変有効な対策ができるようになります。なお、寺院に避難されている方にも、町から食糧品や日用品等の物資が届けられます。

今後も、町ではさまざまな災害発生時の対応策として、応援協定の拡大を図っていきます。

協定に参加した32の寺院

地区	寺院名	地区	寺院名
市街地	西念寺	折原	東光寺
	放光院		吉定寺
	正樹院		實間寺
西部	善導寺	鉢形	東国寺
	少林寺		永光院
	正龍寺		清本寺
	極楽寺		泉福寺
桜沢	待月院	男衾	浄福寺
	長福寺		浄恩寺
	妙音寺		高蔵寺
	天正寺		泉立寺
折原	龍源寺	用土	常楽寺
	常光寺		昌国寺
	西林寺		東全院
	明善寺		不動寺
	光明寺		蓮光寺

開催されました！ 鉢形城歴史館事業 若葉の会・歴史館 de Jazz #3



4月27日に、鉢形城歴史館と寄居町箏・尺八の会(奈良欣子代表)、裏千家高橋宗房社中(高橋房子代表)共催による「第7回若葉の会」が開催されました。

若葉の香りに包まれた中庭で、琴と尺八の雅な音色が響き渡る中、野点の席が設けられ、多くのお客さんが優雅なひとときを過ごしました。

また、5月3日には、鉢形城歴史館主催による「歴史館 de Jazz #3」が開催されました。アルトサクソ、ギター、ウッドベース、ドラムスによる軽快なハーモニーが、新緑の鉢形城内に心地よく響きました。

来館者は「自然の空気や風、光を感じながら、上品なJazzが聴けて幸せです」と話してくれました。



実施しました！ ホンダの森ボランティア事業

ホンダの森ボランティア事業は、水源地域の保全を目的とし、本田技研工業株式会社、公益財団法人オイスカ、埼玉県、寄居町で平成19年から7年間の協定を結び、地元森林組合である埼玉県中央部森林組合の協力により実施しています。

活動地区として、桜沢・用土地区の森林整備を実施しており、平成25年度は桜沢地区で2回の活動を予定しています。

桜沢地区では、シカ等による食害が見られるようになり、平成24年11月の活動からはシカ等の食害を予防するためのネットを張る作業と、減少した苗木を補うための植栽を行っています。

4月6日に実施されたボランティア活動では、本田技研工業社員17人と関係者、合わせて29人により、苗木を守るための獣害防止ネット70mを張る作業とコナラやクヌギ、ヤマザクラ等の苗木110本の植栽が行われました。

ボランティアに参加した方は「何度かこのボランティア事業に参加させていただいていますが、シカによる食害や植えた木がうまく成長しないことなど、自然を相手に作業することの難しさを学ばせてもらっています。自然に触れることで、大変充実した一日を過ごせました」と話してくれました。

